

第26回日本血管内治療学会総会 会長 尾崎 行男(藤田医科大学 循環器内科)

会期:2020年7月10日(金)・11日(土) 会場:名古屋コンベンションホール

運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ内

〒460-0008 名古屋市中区栄3-32-20 朝日生命矢場町ビル

TEL: 052-262-5070 FAX: 052-262-5084 E-mail: jsei26@c-linkage.co.jp

令和2年6月吉日

参加される先生方 御侍史

第26回日本血管内治療学会総会

会長 尾崎 行男

(藤田医科大学岡崎医療センター 循環器内科教授)

第26回日本血管内治療学会オンライン総会(WEB開催)のご案内

さて、2020年7月10日(金)～11日(土)の2日間で名古屋コンベンションホールにて開催予定の「第26回日本血管内治療学会」ですが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大により会場からのライブ配信での開催(WEB開催)とすることとなり、現在、開催に向けて鋭意準備を進めております。

血管内治療の対象となる、大動脈瘤患者、脳血管障害患者、冠動脈疾患患者はいずれも高度動脈硬化病変を持った患者であり、リスク因子に対する最善の薬物療法(OMT)に加え、脳神経外科医、血管外科医、循環器内科医、放射線科医にとっては、現在のカテーテル治療技術を磨くことが大切であり、新たなデバイスや、最近のデバイスのテクニックの情報交換を行うことも重要です。

これらの点を鑑み、近年注目を集めている、虚血性脳卒中や脳動脈瘤に対する最新のカテーテル治療、大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術の新たな試み、大動脈弁狭窄症に対するTAVIや心房細動に対するWatchmanなどの新たなカテーテル治療も、この学会の領域に加えていかなければなりません。これらを踏まえ、今回の学会総会のテーマを「多領域における血管内治療の現在と未来」とし、多彩なプログラムを企画しております。

今回は、WEBを用いたライブ配信によるオンライン学会のため、シンポジウム、スポンサーセッションに加え、脳血管のインターベンションビデオライブ、TAVIビデオライブ、ステントグラフト内挿術の実際の手技を討論しあう場も設けており、多彩なプログラムを企画しており、インターベンション治療を行う多領域の医師にとっての、新たな知識と技術の獲得と討論の場としたいと考えております。

皆様のご参加をお待ちしております。

謹白

記

学会名：第26回日本血管内治療学会総会(オンライン学会総会;WEB開催)

会期：2020年7月10日(金)～11日(土)

参加費：8,000円

*7月1日よりホームページにて参加登録開始予定。お支払いは、クレジットカードのみ可能です。

URL：<https://www.c-linkage.co.jp/jsei26/program.html>

※視聴方法やプログラム詳細は、ホームページにて順次ご案内いたします。

以上